

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7

労働会館東館3F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL <http://www.airoren.gr.jp>

2014年11月号

発行人 吉良 多喜夫

256

全県労働者決起集会

とき 11月5日(水)18:30から
ところ 若宮広場(矢場町)

秋の地域総行動

とき 11月13日(木)終日
ところ 愛知県下各地

なぜ新日鉄住金は、これ
だけの相次ぐ事故を起こし
ながら解明もないまま、操
業再開を急ぐのかーその背
景には鉄鋼業の激しいグロ
ーバル競争があります。新
日鉄はもともと海外立地に
は慎重姿勢をとり続けてい
ました。しかし21世紀に入
り、世界の鉄鋼業の大合併

なぜ新日鉄住金名古屋は9月3日、今年5度目の大
事故をおこし、15人が負傷しました。ところがそ
のわずか2日後には操業を再開。何ら事故原因は
明らかにされていません。新日鉄住金は「顧客へ
の供給責任」をくり返すのみで再開を强行しまし
た。「原因も解説していないのになぜだ」と会社
内外から批判の声が上がっています。



新日鉄住金名古屋HPより

「顧客の要望」 口実に強引な操業再開

背景に激しいグローバル競争

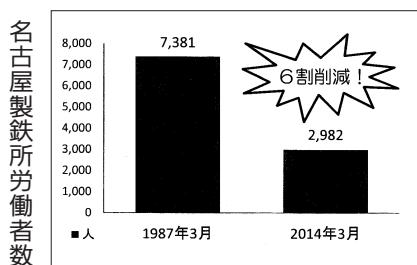
が急速に進みました。「Ar
ミッタル(オランダ)」や
中国の宝鋼集団などの台頭
と、それらの企業が自動車
の鋼板製造に転換していく
もとで、新日鉄も路線の転
換を迫られました。鉄鋼業
のグローバル展開がはじ
くなることで、2012年、新日
鉄は住友金属工業と合併

と合併。このとき、政府・
経済産業省は「国際競争
力強化重視路線」の国の方
向性に沿って判断を」と、
公正取引委員会に露骨な圧
力をかけたといわれています。
HPに掲載されている新
日鉄住金・進藤孝生社長の
メッセージは「海外事業に

おける収益拡大」を強調
し、自動車分野にとどまら
ず、資源・エネルギー、交
通・運輸、インフラ等で「世
界を凌駕する」と強調して
います。利益確保を最優
先。このことが今回の事故
につながり、さらに現場や
地域を顧みない無責任な企
業にしているのです。

9月21日、相次ぐ新日鉄
住金の事故に対し、安全管理
体制など疑問や不安をも
つ市民の意見を聞く会が開
かれ、約40人が集まりまし
た。参加した大鶴節子さん
は、「1月の事故後、駅前
で『黒煙のことが書いてあ
ります』とビラを撒くとみ
なさん受け取って行かれ
た。不安や関心の高さを感じ
ます」と話します。工場
内には石炭の貯蔵庫があ
り、それらに引火したらど
うなるか。「大きなことに
なる前に手を打たなきゃと
思つた」と大鶴さん。ラン
の栽培をしている農家など
地域によっては、黒煙がま
き散らす鉄粉が影響し、死
活問題です。大鶴さんなど
4名を共同代表とする「新
日鉄住金株式会社名古屋製
鉄所の連続する大事故を考
える市民の会」は、今月に
も原因究明や安全対策を要
請する抗議文を社長や所長
あてに提出します。

地域住民に対する環境は後
回しにされたのです。



大鶴節子さん

大きなことになる前に 立ち上がる 地元の市民

生産再開巡り食い違い

稼働50年 甘い対策

新日鉄に批判相次ぐ

3度とも人命ミス

新日鉄供給責任を強調

マスコミによるトラブルや事故の報道は次々行われた(中日・朝日など)。

10年前のイラク日
本人人質事件をお
ぼえていますか。

解放された3人は、帰國
後「自己責任」という言
葉で痛烈に批判されました。そのとき高校生だっ
た女性がそのことに疑問
を抱き、人質になった今
井さんと高遠さん2人の
その後を映画にした「フ
アルージャ」を観ました。
苦しみ悩みながらも
今も日本の若者やイラク
の人たちのために力を尽
くす彼と彼女の正当な自
己責任の在り方は、生き
方を考えさせてくれるも
のでした▼政府が、その
時言い放った自己責任
は、分野を超えて日本で
大きな怪物に育っていました
せんか。豊かな年金や資
産をつくれなかつたため
に、老いて生活や医療や
介護の費用負担に耐える
ことができない。NHK
で放送された「老後破
産」はそのことに静かに
耐える人たちを映し出
していました。医療や介護
の自己負担がなくなるだ
けで救われる人たちがい
ることが明らかになりました
▼子どもや若者・女性などの貧困や生きにく
さも自己責任、だから自
助自立をと政府に促され
ます。自助・共助・公助、
社会保障がこの言葉にと
つてかわられています。

弱い立場にある人を守る
ことが政治の役割である
ことは、だから実践のために
自分の時間を、使ってみ
ましょう。(S)

消費増税ではなく、富裕層への負担、内部留保の活用を

税と社会保障を考える
各界懇談会



懇談をする参加者

9月25日、「税と社会保障を考える各界懇談会」が名古屋市内で開催されました。この懇談会は、消費税10%増税と社会保障解体をやめさせるため、17団体31名の方が参加し学習と懇談をおこなつたものです。

学習会は、経済学者の友寄英隆氏が、「消費税増税と社会保障改悪は日本の経済をどこに導くか」のテーマで講演を行いました。この懇談会は、消費税増税をやめさせるため、17団体31名の方が参加し学習と懇談をおこなつたものです。

田安で物価が上がり、そのうえ消費税と社会保障料の引き上げで暮らし

臨時国会で安倍首相の所信表明には、集団的自衛権の行使容認も消費税引き上げもありませんでした。そのいっぽうで具體化がどんどん推し進められていています。こんな大

事なことを国会で議論しないといけないのでしょうか。

H.Kスペシャルでは防衛省が先頭にたって武器を売り込んでいた実態が報道されました。安倍政権は武器輸出

10月5日のN

12月10日は秘密保護法施行

愛知県には武器工場と部品をつくる下請け企業

そのため、12月施行の秘密保護法では武器マー

カーだけでなく下請け契約企業の社員まで

身辺調査の対象にしてい

ます。

そのため、12月施行の秘密保護法では武器マー

カーだけでなく下請け

契約企業の社員まで

身辺調査の対象にしてい

ます。

そのため、12月施行の秘密保護法では武器マー

カーだけでなく下請け



Jotoirs

9/12

愛教効が金山で「集団的自衛権容認反対」のビラとティッシュを20人で1000部配布。シール投票もおこなった



9/14

金山の市民会館で開催した第60回愛知母親大会は17の分科会と記念講演に午前・午後でのべ1250人が参加



9/18

愛労連や愛知食農健が月に1回、金山駅南口でおこなっている宣伝で「TPP交渉撤退せよ」と10人でビラを撒いた



9/20

6月から始まった愛労連セミナーin尾北(全5回)が修了。12人が勤労者通信大学労組コースを学び交流を深めた



9/28

自衛隊小牧基地の機能強化反対を掲げた小牧平和県民集会で「安倍内閣は即刻退陣を」と訴えてデモ行進した



10/4~5

19回目をむかえたあいち機関紙・宣伝学校は二日間で71人が参加。機関紙を一からつくる実践等をおこなった

愛労連2014年秋の組織拡大決起集会 すべての組合が非正規・未加入者に声かけを

非正規の組織化は労働条件守る一番の道

9月24日、愛労連の2014年秋の組織拡大決起集会を労働会館で開催し、60人が参加しました。

講演には、郵政産業労働者ユニオン中央執行委員の鈴木英夫さんを招き、「非正規の組織化と均等待遇実現にむけて」と題した話を聞きました。日本郵政グループ全体における非正規労働者の現状は正社員が23万

人に対し、20万人と半近く、年収も正社員606万円(会社発表)に比較し非正規社員(8時間換算)は206万円と大きな格差があります。非正規労働者が増加する中で「非正規アンケート」にとりくみ組織化が広がっていることが紹介されました。

医労連は20円引き上げられた最低賃金の引き上げとあわせて要求に結びつけられました。この秋は10月から12月の月間に労働連として200人の目標を掲げ、職場の非正規労働者を重点に声かけをと提起しています。

経験報告として、愛知国際労働連合の吉田さんを招いた半田の介護セミナー(3/16)が広がっています。非正規労働者が広がっていることが紹介されました。

あいち介護セミナーin豊橋とおり11月23日(日)10:00~15:00ところ 豊橋職員会館 受講料500円△記念講演 田辺鶴嶽さん(講談師)△分科会/体位交換実践、しゃべり場など【申し込み・問い合わせ先】愛知介護セミナー実行委員会(愛労連内)電話 052-871-5433 ※要事前申し込み



講演で話す鈴木英夫さん



報告者のJMIU・吉田さん

最賃や共済、介護職員の処遇改善などを掲げて拡大をすすめています。生協労連は生活実感アンケートを未組織労働者にも配布し、「組合を知らせる」とから始まる、20年からパートの無期雇用を勝ち取ったことなどを未組織の方に伝えていきます。

建交労の保育パート支部は、予算要求に向けての団交を前にアンケートを配布したところ、回答723人(8/25現在)の内、未組織の方から300を超える声が寄せられました。書き込みの中には組合の大切さや期待の声がたくさんあり、「組合が信頼されている」と実感。未加入園への訪問や「組合お誘いりり」(写真)の活用、交流会への呼びかけも引き続きあげていきます。

愛労連は、厳しい労働環境における介護労働者の組織化をめざして、自治労連・医労連・生協労連・福保労の介護関係単産と地域労連とが協力して、介護セミナーを開催しています。「安心した老後を送りたい」「いい介護がしたい」という願いは、国民と介護労働者共通の願いです。しかし、介護労働をめぐる状況は非常に厳しく、賃金は全産業労働者の平均と比べて月額9万円も低く、働き続けることが困難な状況にあります。離職率は年間16・6%と非常に高く、3年で職場の半分が入れ替わ

るという状態にあります。事業者からも「十分な賃金を払えない」「必要な人員を確保できない」等の声が強く出されています。安心の介護、まともな介護労働の実現をめざして、保護労働の実現をめざしています。セミナーを開催向け、該当地域の全介護事業所に案内をし、同時に介護の充実や介護労働者の待遇改善を求める署名への協力を呼びかけることにしてい

ます。今年度は豊橋市と一宮市で介護セミナーを計画しています。セミナー開催に向かって、該当地域の全介護事業所に案内をし、同時に介護の充実や介護労働者の待遇改善を求める署名への協力を呼びかけることにしてい

働く仲間の助け合い 爰労連

第18回ハゼ釣り大会に家族連れなど70人が集まる



9月15日、好天のもと愛知共済会恒例のハゼ釣り大会が南知多町富具崎漁港で開催されました。7時前の受付に若いカップルや家族連れが次々

訪れ参加は70人と大盛況。

10時45分からの検量で、1位の愛労連賞・防災セットを獲得したのは、きずなの城下栄一さんで2尾合計62グラムでした。第2位のデジカメセットは同じく62グラムを釣り上げたJMIUの吉田さんでした。3位は愛自交の佐々木さんでお酒をゲット。多彩な商品は19名の方がそれぞれ手に

NO.6
愛知共済会

お気軽にお電話を

介護・認知症 無料

なんでも電話相談

0120-815152

**11月11日(火)
10時~17時**

愛知県社会保障推進協議会

介護に関わる困りごとや要望、疑問、どんなことでも結構です。介護現場で働くベテラン、専門家、「認知症の人と家族の会相談員」も参加し、お答えします。

